

子ども交流会実施ガイドライン

はじめに

杉並区では、友好都市協定を結んだ自治体と参加児童の交流を通じ、相互に生活や文化を理解しあう機会として「子ども交流会」を実施しております。

この目的のもとそれぞれの地域を巡る様々なプログラムを用意しておりますが、宿泊を伴う交流期間を安心・安全に実施するためにガイドラインを策定しました。参加する児童・保護者のみなさん、スタッフ一同でガイドラインを共有し本事業へのご理解・ご協力をいただきたいと思います。つきましてはこのガイドラインをよくお読みいただき、健康観察、感染症・ケガ等の対応のご協力をお願いします。

1 交流会当日までについて

(1) 交流会初日5日前から健康チェックシートに記録をお願いします。

毎日の検温や体調管理（普段と違う様子の記録）に努めてください。症状によっては受診いただき診断結果をご記入ください。

同居のご家族の体調管理もご協力をお願いします。

(2) 健康チェックシート記入期間に、発熱等による感染症の疑いがあった場合は、受診結果をお知らせください。

当日までに各感染症の療養期間が終了していない場合や、同居ご家族の体調不良等により参加児童の健康観察が必要と判断される場合は参加ができません。

(3) 交流事業中に健康面（飲食物・車酔いなど）で配慮が必要な場合は、事前に事務局までお知らせください。

2 交流会中の基本的な感染症対策

・交流会実施中は、室内や乗り物利用時に密集した状態で長時間過ごすことのないよう適切な人数設定や換気を行うようにします。また、消毒や手洗いを適宜行います。

・滞在施設での食事は可能な限り1人ずつのセットメニュー形式で提供します。水分補給もコップの共用は行いません。

3 参加児童の過ごし方

(1) 交流会中は、朝晩の検温を行います。

(2) マスク着用は自由とします。屋外や気温等を考慮し、体調管理に配慮して着用するよう促します。

(3) プログラムの切り替えの場面、食事前後では、手洗い・手指消毒を適宜行います。

4 交流会中のケガ・体調不良時の対応について

(1) 万が一体調不良や発熱した児童は、プログラムの参加を中断し、状況に応じて医療機関を受診します。

(2) ケガの場合は、応急処置対応または医療機関を受診します。

(3) 感染症陽性が判明した場合や体調不良（ケガ）の状態によっては、交流会の参加を停止し医療機関等の指示に従います。

5 保護者の皆様へ

- (1) 発熱や体調不良、ケガなどの事態の際は、緊急連絡先にご連絡をさせていただきます。(夜間や外出先等でも連絡が取れるようにお願いします。)
- (2) 交流会参加の継続ができなくなった場合は、お迎えをお願いします。訪問先の場合もありますので、ご理解・ご協力をお願いします。
- (3) 申込後、当選の方には「交流会確認事項」を郵送でお送りします。ご確認ください参加決定の方は、「交流会参加同意書」をご提出いただきます。

おわりに

ご家庭を離れ、他の地域に住む子ども達との交流や日常とは違う体験が、夏休みの良い思い出となりますようスタッフ一同準備をして参ります。

ご参加につきましては、ご家族含めてご協力いただくこと多々ございますが、ご理解賜りますようお願いいたします。

令和5年5月15日



【 事務局 】

杉並区立児童青少年センター 事業係
電話 03(3393)4760